

とぎかいです

vol.152

「1980年町政要覧」に掲載された東郷診療所



⑩ 町立東郷診療所（北山158-90） では内科、小児科、胃腸科、皮膚科、放射線科があり平日9時から午後5時まで。土曜日正午まで。諸輪出張所は内科、外科、小児科があります（時間は東郷診療所と同じ）。入院施設は18床あり給食、冷暖房完備。☎東郷診療所9-0054、

▲この写真に付された解説文も時代の変化を感じさせてくれます

新町長に未来を問う

所信表明を受け、多くの議員が一般質問で政策をたずねました

●新町長所信表明	2～3
●新議長あいさつ	3
●令和6年第2回定例会 議案の審議 請願 陳情	4～5
●議案審議の結果一覧	6～7
●町政を問う 一般質問	8～14
●小学生が議会を見学	14
●議会解体新書7（「疑問にお答えします」編）	15



いつまでも 住み続けたいまち

これからの町政を運営するに当たり所信を述べ

本町は、名古屋市と豊田市の中間に位置するベッドタウンとして、近年は子育てしやすいまちとして人口が増えてきました。本町の最大の魅力は、この地で長く育まれてきた「人のあたたかさ」にあると思います。道を歩けば、世代を超えて挨拶を交わす文化があり、人の気持ちを慮るあたたかい心を持った住民であふれています。都市近郊にあってその利便を享受しながらも、あふれる緑の景色がもたらす穏やかさを根本に持った「優しいまち」です。

このような風土の中でも、全国的な流れの中、少子高齢化、公共施設・インフラの老朽化などから生活に支障が出てきており、課題は増えてきています。こうした課題を丁寧に解決していくことで、今住んでいる皆さまが「いつまでも住み続けたいまち」と感じることができ、子どもの世代、孫の世代もきっと東郷の地に住んでいるのだろう、と「未来が想像できるまち」としていきたいと思います。

2つの基本方針と6つの個別方針を柱にまちづくりを推進

基本方針1 町民みんなでまちづくり

まちづくりはいつも、町民の皆さまの声から始まるものであり、もっと多くの町民の皆さまの声が聞ける体制づくりが必要です。

基本方針2 みんなが安心できる役場づくり

昨年11月から、ハラスメントの問題が顕在化しました。およそ6年にわたり、多くの役場職員の皆さまが心を痛め、本来の力を発揮できない状態が続いてました。まずは、この環境を立て直し、職員個々が持つ力を存分に発揮できる環境を構築してまいります。

「ああ、私の声はちゃんと届く」

そのようなまちであり続ければ、今、本町に住んでいる皆さまが「いつまでも住み続けたい」と思えるようになり、きっと子どもの世代や孫の世代もこのまちに住んでいるだろうと「未来が想像できるまち」になると思います。

6つの個別方針

1

日々の暮らしに
優しいまち

2

安心して
産み育てられるまち

3

地元の力で
活性化するまち

4

笑顔が
ひろがるまち

5

地域が
もっとつながるまち

6

未来が
想像できるまち



全文はQRコード
よりご覧ください



加藤 宏明 議長

議長が不在となったため、新しく議長が選出されました。

新議長のあいさつ

前議長が新町長に就任されました。空白になった議長職を再度努めさせていただきます。

議長は東郷町議会を代表する大変重責な地位にあり、そのような役務を担わせていただくことに身の引き締まる思いです。

二元代表制の一翼を担う議会として、是々非々の立場で、チェック・アンド・バランスを堅持し、町民にとって最も良い町政実現を目指すため様々な角度から議論を出し合い、より良い合意形成が図られる活発な議会を築くため不断の努力と研磨に努めます。

一石橋町長就任後 初めての定例会 令和6年第2回定例会主な議案

令和6年第2回定例会は町長選挙が執り行われたため7月1日～7月26日の間に開催されました。

一般会計補正予算(第2号) 2億4304万1千円

可決

新型コロナウイルスワクチン 予防接種事業 7818万3千円

定期接種を令和6年10月から開始に向け必要な体制を確保するため
接種対象者：

- (1)65歳以上の高齢者
- (2)60~64歳で特定の疾患をお持ちの方

自己負担：2500円

総合体育館管理事業 2100万5千円

地震による落下を防止し利用者の安全を確保するため総合体育館アリーナ天井等改修工事を行う。

工事期間：令和6年9月から
令和7年5月の予定

工事内容：

- ①外壁タイル補修
- ②放送設備更新
- ③アリーナ床補修
- ④トイレ改修を追加する



じゅんかいバスを2台購入 4759万8千円

可決

巡回バスの老朽化に伴い車両を更新する必要があるため



一般会計補正予算(第3号) 1億7525万7千円

可決

小・中学校維持管理事業

小中学校体育館空調整備事業 設計費 3568万8千円

熱中症事故の防止および災害時の避難所としての環境整備のため、町立小中学校の体育館の空調整備を早期に実施する必要があることから工事の設計を行う。

ラーケーションモデル事業 1613万2千円(全額県費負担)

ラーケーション実施のため全小中学校で非常勤講師を採用する。

ラーケーションとは？

子供たちが保護者等とともに、校外(家庭や地域)で、体験や探究の学び・活動を、自ら考え、企画し、実行することができる日。校外での自主学習活動として位置付け、登校しなくても「欠席」扱いとはしない。(愛知県教育委員会より引用)

副町長に荻野直樹氏を選任！ 任期は令和6年8月1日から

同意

荻野直樹さんのプロフィール

「額田郡額田町（現岡崎市）」で生まれ、平成4年3月愛知大学を卒業後、同年4月東郷町役場に採用。以来、経済環境部門に始まり、財政、人事など管理部門から、経済、環境、学校教育、福祉部門まで様々な部門で幅広く経験を積む。

■副町長の選任提案説明に対する質疑

- ①副町長の選任にあたって、町長は幹部職員の責任をどのように考え、選任したか。
- ②副町長候補とは、ハラスメント等、町長を諫（いさ）めなければならない事案が仮に起きた場合の対処法については話し合いをされたか。

■答弁要項

前町長のハラスメント事案に対して役場の幹部職員は、それぞれの役割に応じ対処したが、みな責任を感じている。幹部職員との日常的な意見交換により、今後同様なことが起きないようにしっかり対処するよう話している。

賛成
討論

- ・ハラスメントが再び起こさないように尽くすこと、町長の権力を諫める役割を果たしてもらいたい。
- ・30年以上積極的に業務に取り組んできた、信頼もある。温厚な人柄や優れた能力に期待したい。

◆請願・陳情◆

第2回定例会に提出された請願第2号・陳情第2号～陳情第8号は不採択、陳情第9号は継続審査となりました。

請願・陳情名等は6～7ページをご参照ください。また、請願・陳情に対する討論は7ページのQRコードからアクセスしてご覧ください。

請願第2号は文教民生委員会では賛成多数で採択されたものの本会議で不採択とされました。その模様は議会ホームページの動画（右のQRコードをご参照ください）からご覧いただけます。



文教民生委員会
の録画



本会議の録画
（請願第2号）

～当初予算が「骨格予算」だったという前提はなくなった～

井俣憲治前町長によるハラスメント疑惑が報道された後、前町長は、令和6年度当初予算に政策的経費を計上することは困難なため「骨格予算」「骨格的予算」とし、政策的経費は、改めて補正予算に計上すると説明していました。

今回の議会で可決された補正予算は、町長が交代したため、当然ながら井俣前町長の政策は反映されていません。また、「骨格予算を補うもの」という特別なものではありません。

議案審議の

風…明風会 国…国民民主党 維…東郷維新の会 公…公明党 無…無所属の会 翔…明翔とうごう 共…日本共産党東郷町議員団			会派	風	国	維	公	無	翔	共	無	無	無	無	無	無	無	無
議案名 ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 棄…棄権 除…除斥 討…討論を有した議案と議員			審議 結果	石 原 えり か	加 藤 の ぶ ひ さ	高 橋 道 則	高 木 佳 子	山 田 達 郎	水 川 淳	門 原 武 志	中 野 ま さ ひ る	山 下 茂	熊 田 彰 夫	こ う 田 さ と み	加 藤 宏 明	加 藤 啓 二	若 園 ひ で こ	菱 川 和 英
令和6年第2回定例会は会期7月1日～7月26日の間に開催されました。																		
議案第34号	農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に加わらない	○	○	○
議案第35号	令和6年度東郷町一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議案第36号	東郷町税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議案第37号	東郷町都市計画税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議案第38号	東郷町使用料及び手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議案第39号	東郷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議案第40号	東郷町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議案第41号	東郷町新型コロナウイルス感染症対策基金条例の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議案第42号	物品の買入れについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議案第43号	令和6年度一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議案第44号	監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	除
議案第45号	副町長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
請願第2号	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出を求める請願書	不採択	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○		×	×	○
陳情第2号	最低賃金の全国一律化と大幅引き上げ、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○		×	○	×
陳情第3号	公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○		○	○	×
陳情第4号	住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	
陳情第5号	地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	○	×	×	
陳情第6号	保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×	
陳情第7号	介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置を基準とすることを求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×	
陳情第8号	「1年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×	
陳情第9号	政党機関紙の庁舎内勧誘における実態調査を求める陳情書	継続 審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長は採決に加わらない

結果一覧

それぞれの議案の概要およびポイント
(各議員の討論はQRコードを参照願います)

前任者の辞職に伴い、後任者を令和6年7月25日付けにて任命する必要があるため

歳入歳出の総額にそれぞれ2億4304万1千円を増額し、歳入歳出予算の総額を162億8581万4千円と定める

地方税法等の一部改正に伴い必要があるため

地方税法の一部改正に伴い必要があるため

介護予防支援事業者の指定の申請及び指定の更新の申請に対し手数料を徴収するため必要があるため

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い必要があるため

介護保険法施行規則の一部改正に伴い必要があるため

東郷町新型コロナウイルス感染症対策基金の役割が一定終了したことに伴い必要があるため

巡回バスの老朽化に伴い、2台の車両を更新する必要があるため

歳入歳出の総額にそれぞれ1億7525万7千円を増額し、歳入歳出予算の総額を164億6107万1千円と定める

前任者の辞職に伴い、後任者を令和6年7月1日付けにて選任する

新たな副町長を令和6年8月1日付けにて選任する

日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出を求める請願

最低賃金の全国一律化と大幅引き上げ、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情

公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情

住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情

地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情

介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置を基準とすることを求める意見書の提出を求める陳情

「1年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める意見書の提出を求める陳情

政党機関紙の庁舎内勧誘における実態調査を求める陳情



町民のみなさまに代わって町政を問う

一般質問



第2回定例会では12人の議員が質問に立ちました。



東郷町産の有機食材使用の「オーガニック給食」は、
農業振興のためにも拡大すべき!!



中野 まさひろ 議員

【問】「オーガニック給食」は拡大の考えか。

【担当部長】東郷町産の有機農産物を取り入れていく。

【問】「給食費の軽減」や「無償化」の検討状況は。

【担当部長】今後も国の動向を注視しつつ、「食材高騰分の公費負担を継続」することで、保護者の皆さまの「給食費の負担軽減」を進めたい。

町長の政治的立ち位置

【問】現在の党籍は、離党の考えは、基本姿勢は。

【町長】党籍は、自由民主党。今年度の党費を払わないことで党籍がなくなると判断。

町民の皆さまと東郷町の利益を最優先に行動。

めざす都市像・少子化対策

【問】具体的な少子化対策として「第2子以降の保育料無料化」や「産後ケア」充実の考えは。

【町長】当然検討対象であり、町民の皆さまのニーズや財源を考慮し優先順位を付けて取り組む。

公共交通

【問】公共交通改善における「広域的考え」とは。

【担当部長】近隣市とのコミュニティバスの「相互乗り入れ」などについて研究する。

町内外から評価の高い、有機野菜を取り入れた「オーガニック給食」





町長の経歴を問う



高橋 道則 議員

【問】町長の経歴を問う。

【町長】複数の会社で、さまざまな職務に携わってきた。

【問】町長の最初の町議会議員選挙の際の選挙権および被選挙権について問う。

【担当部長】当時の公職選挙法に照らし、選挙権も被選挙権も法定要件を満たしていた。



町道と通学路の安全は



熊田 彰夫 議員

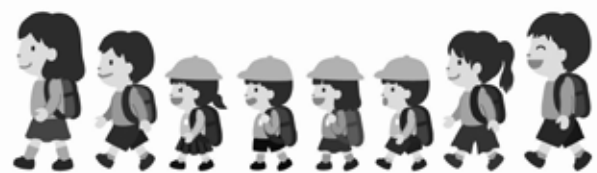
【問】町道と合新池2号線の舗装状況について。3年ほど前に新設された道路であるが、舗装がかなり痛んでいる。たくさんの窪みがあり、通行車両に影響が出ており、バイクなど二輪車の転倒事故も心配される。道路修繕、舗装修繕の今後の予定をうかがう。

【担当部長】指摘いただいた道路は近日中に路面状況を調査し、調査結果を基になるべく早く工事を実施する。

【問】小学生の通学時間帯の高校生の自転車走行について、要望を各高校等に提出することは可能か。小学生の登校時間帯には小学生が歩道にたくさんいたら自転車を降り、押して通行する。小学生がたくさんいるときにはなるべく車道走

行し、小学生と接触しないように通行する等を近隣の各高校等に要望として提出してほしい。

【担当部長】愛知警察署に相談したところ、警察の方から東郷高校に注意喚起することとなった。また関係する各高校には町から自転車通行ルールの徹底について啓発を行っていく。



通学する小学生



子育て支援におけるセーフティーネットとしての「病児保育」の現状と課題を問う



山下 茂 議員

【問】病児保育制度の案内方法については。

【担当部長】町ホームページに掲載するとともに保育園の入園案内にも掲載している。

【問】新規登録者は新入園児の保護者が対象か。

【担当部長】多くは新入園児だが、お子さまが病気になって初めて利用するために登録される場合や、お子さまが通園していない方も可能。

【問】受入れ提携先であるおりど病院への病児保育に関しては前日までの予約等が必要だが、当日急に発熱したり、保育中に病状が出た場合の対応方法は。

【担当部長】空きがあれば当日の利用可能、また未登録の方でも利用当日におりど病院で登録していただければ利用可能。保育中の病気については、町立保育園では保護者に電話連絡し、職

員室等のベッドで園児を休ませて、保護者を待つようにしている。

【問】利用料への補助は。

【担当部長】近隣市と比較すると利用料金や利用料金に関する助成等、差が見受けられることから利用状況をふまえながら今後研究する。

利用日時		利用料金
月～金曜日	8時30分から17時まで	2,500円 (昼食とおやつ)
	8時30分から18時まで	3,500円 (昼食とおやつ)
土曜日	8時30分から12時30分まで	2,000円 (おやつのみ)

病児保育の利用日時と利用料金（町ホームページから）



命を守る環境づくり。コンビニエンスストアに24時間使用できるAEDの設置を!!



高木 佳子 議員

【問】町内のコンビニでの設置状況をうかがう。

【担当部長】町内17店舗中、設置している店舗はない。

【問】町内の全区、自治会、コンビニへの設置を進めていただきたいがいかがか。

【担当部長】24時間使用できるAED設置は安全で安心なまちづくりに向けた方策の一つであると考えている。今後、費用対効果と有効性について研究していく。

安全安心な避難所運営について

【問】女性の視点を取り入れた避難所訓練は行われているか。

【担当部長】避難所開設訓練では、親子参加型で

はあるが、女性の参画と女性ならではの目線で訓練に参加していただいている。

【問】避難所での防犯対策。犯罪から女性や子ども、高齢者を守るため防犯ブザーの設置が有効であると思うがいかがか。

【担当部長】防犯ブザーは避難所での防犯対策として有効であると認識している。避難者への配布の有無や設置方法等検討していく。



犯罪から女性や子ども
高齢者を守る防犯ブザー



ダブルケアラーについてうかがう



加藤 のぶひさ 議員

【問】一般的に育児と介護を同時に行う方をダブルケアラーという。育児・介護二重負担者の支援に関する施策の推進についてうかがう。

【担当部長】二重負担者としての相談はない。育児は育児、介護は介護でそれぞれ各部署にて相談を受けている。

【問】育児・介護二重負担者の実態調査を行う予定はあるか。

【担当部長】必要に応じて対応する。

【問】育児・介護業務担当部署の綿密な連携による窓口の一本化は可能か。

【担当部長】本町において窓口の一本化はせずとも各課にて十分対応できる。現在の相談・支援体制の中で連携を図りながら対応している。

【問】行政の縦割りによる対応のしづらさはないか。

【担当部長】ない。

【問】東京都杉並区ではチラシを作成「様々な問題が重なり、困っている世帯を関係する機関がチームとなって丸ごとサポートします！縦割りの支援から、横串の支援へ」や、大阪府堺市ではダブルケア相談窓口を各役所の基幹包括支援センターを開設することにより独自の取組を行う自治体があるが、本町においてこのような取組を行うことが可能か。

【担当部長】今後の動向を見て判断していく。



ダブルケアラー



●未来が想像できるまちへ

●町民レガッタ第30回大会の目玉は



石原 えりか 議員

【問】町長が思う財政健全化に向けた取組は。

【町長】公共施設の老朽化や公約に掲げる新たな施策にも財源は必要。既存の事業においても、真に継続が必要なサービスかを見極めつつ、事業の優先順位の見直し、税収や地方債残高、基金残高と歳出のバランスを取りながら、最小の経費で最大の効果が得られるよう効率的・効果的な行財政運営を進めていく。

【問】東郷町民レガッタ第30回目の開催として企画されている内容をうかがう。

【担当部長】町民レガッタのあゆみを振り返るため、第1回東郷町民レガッタから歴代のプログラムの表紙をまとめ、会場内で紹介したいと考えている。本大会のレース競技とは別に、参加

者および会場に足を運んでいただいた方を対象に、1人乗りのサップボードによるボート体験、陸上でボートの動きを体験できるエルゴメーターの設置、子ども向けイベントコーナーなど様々な企画を計画して大会を盛り上げる準備をしている。



愛知池でナックルフォアの練習をしている様子



新町長誕生の機に、ハラスメントの再発防止・撲滅を問う



水川 淳 議員

【問】「ハラスメントでの損害はない」との町の見解は見直されるか。

【担当部長】行政として因果関係は確認していないが、職員への負担など何らかの影響はあった。

【問】今後の取組は。

【担当部長】スケジュールや対策の仕組みなどを整理し条例化は議会主導で一緒に取組んでいく。

不適切保育事案の現況

【問】園がとった具体的対策と効果は。

【担当部長】保育環境改善プロジェクトの立上げによって改善が図られてきていると考えている。

【問】民間移行への影響は。

【担当部長】不安の払拭に努め進めていきたい。

新町長の政策について

【問】モータリゼーションの影響を受けてきた公共交通は、免許返納を見据え再構築の時期と考える。採算は最重要項ではない。見解を。

【町長】見解は一致している。

※その他、農業・産業振興策を質問



まだまだ活かせるバスターミナル



～ 未来が想像できるまちへ ～ 『地元の力でまちを活性化』



加藤 啓二 議員

【問】地元商工業者の積極活用・支援について。

【町長】町内の中小企業者等が受ける経済社会情勢の変化による影響等について、企業訪問から得られた事業者の皆さまの声をもとに、今求められる支援策を検討し、町内の中小企業者等の持続可能な発展を後押しする。

【問】新規就農・起業しやすい環境づくりについて。

【町長】とうごう農学校や農地バンクなどの既存の取組を活用しながら、新規就農につながる新たな施策を検討する。地産地消を推進し、地元で採れた旬の野菜や有機食材などを給食でこれまで以上に提供するなど新規就農者の販路を確保する。スマート農業の導入、地域農業の発展に向けた支援を含め幅広く検討し、起業しやすい

い環境づくりは本町が近隣市と共同で作成した創業支援計画に基づき、東郷町商工会と連携し、起業に必要な知識・ノウハウを学ぶ機会を提供する。創業予定者のニーズに沿った支援施策を研究し、地域のにぎわい創出と経済の活性化につなげていく。



石橋直季新町長の所信表明映像



**Q：じゅんかい君の経路等の見直し時期は
A：令和9年度からの計画を8年度に策定**



門原 武志 議員

【問】じゅんかい君の見直しの計画についてうかがう。

【担当部長】令和9年度からの運行計画を8年度に策定する。

【問】じゅんかい君の台数を増やす考えは。

【担当部長】それも含め検討する。

【問】名鉄バスにも無料で乗れる敬老バスを提案するが、町の考えは。

【担当部長】誰一人取り残さない地域公共交通の実現を目指すために利便性とともな料金のある方も含め、総合的に検討したい。相手方がある話なので、しっかり協議したい。

前町長によるハラスメント

【問】前町長のハラスメントについて役場内のシステムを使ってアンケートを行い、その結果を公表した職員の行動は、公益にかなったもので、処罰すべきではないが、町長の考えは。

【町長】役場内のシステムは業務に使うもので、私的な利用は原則認められないが、公益通報につながるものは、行政運営上、有益と考えられ、特に今回の件での処罰は全く考えていない。



じゅんかい君
(ららぽーと前のバスターミナルで)



**Q：保育園おむつ持ち帰り廃止について町長の考えは
A：一日も早く実施したい**



若園 ひでこ 議員

【問】町立保育園の「おむつ持ち帰り廃止事業」について、昨年12月議会に一般質問をした。答弁は「研究する」だった。今年3月に確認をしたところ、「研究する」との前向きな返答だった。その後の進捗状況はどのようなものか。

【担当部長】保護者の利便性や保育園の衛生管理の向上、更には保育士の負担軽減を考慮しながら、実施に向けて検討を進めている。

【問】その実施とはいつ頃になるのか。

【担当部長】予算等が決まり次第となる。

燃えるごみの出し方

【問】役場にはどんな内容の苦情があるのか。

【担当部長】昨年度はごみ出しのマナーが7件、

カラス被害が2件、収集漏れが1件だった。

【問】しっかりとした周知が必要ではないか。

【担当部長】ごみの正しい出し方を理解いただくことが重要と考えている。現在、全世帯に配布している「ごみと資源の分け方出し方」パンフレットや広報などの周知・啓発方法の見直し、ごみ集積場の改善などを考えていく。



町立保育園の「おむつ持ち帰り廃止」の早期実現を！



町長は東郷町に住んでいなかった



山田 達郎 議員

【問】町長は議員初当選時に和合地区に名古屋から引っ越しを書類上してきてその後、祐福寺、春木台、春木台と4回の住所変更であったが、初当選後に祐福寺へ住んだが、和合の大家さんから1度も住んでいなかったと町長選挙の時に聞き驚いたが事実か。

【町長】この場で述べる必要性はないと思っている。

【担当部長】町議選立候補にかかる法定要件はすべて満たしている。

【問】東郷町施設サービス㈱の待遇など見直しが急務であり外部取締役4人は必要ないとさんざんやってきたが町長のお考えは。

【町長】見直す必要がある。

セントラル地区の発展には徳重駅のバスを！

【問】町外から東郷へ通勤する方が交通不便で困っている、町内の通勤通学にも徳重駅までのバスが必要だがいかがか。

【町長】検討する。

【問】桜の丘と決定し一本の山桜があるが健康状態をうかがう。

【担当部長】やっと根がついた。

【問】今後地名にふさわしく桜を植えるのか。

【町長】今後検討していく。

市町村議会議員
その市町村議会議員の選挙権も持つ
(その地域の住民で3カ月以上の住居実態)
満25歳以上の者

選挙に出るためには



小学生が議場を見学



高嶺小学校と東郷小学校の3年生が、社会見学で、議場などがある役場4階を訪れました。小学生たちは、議場や議長室などで、議会では選挙で選ばれた議員たちが町の決まりなどを決めるとの説明を聞き、熱心にメモを取っていました。



議場を見学する高嶺小3年生の皆さん



議長室で説明を聞きメモを取る東郷小3年生の皆さん

議会にお気軽にお越しください

7月には老人クラブも議会の見学に来られました。議会開催時にはどなたでも傍聴席には自由に入ることができます。その他の場所も見てみたいという方は、毎年2回開催している議会報告会にご参加ください。その他の日程でも、事前に議会事務局（役場代表0561-38-3111）にお問い合わせくだされば対応可能です（会議日程などの関係でお断りすることもあります）。

議会解体新書7

『疑問にお答えします』編

『補欠選挙』ってあるの？

(公職選挙法第113条)

答 原則、欠員が3名にならないと補欠選挙はありません。

東郷町議会は、前議長（現町長）の町長選挙への立候補で、現在1名の欠員となっています。

市区町村議会は、欠員が定数の6分の1を超えた時に補欠選挙が行われます。

東郷町議会の定数は16なので、欠員3名が補欠選挙実施の条件です。

ただし、この条件を満たさない場合でも、町長の選挙が行われる場合、

選挙の告示前10日までに欠員があれば、同時に補欠選挙（いわゆる便乗選挙）が行われます。



そもそも議員さん多すぎない？

周辺市・県内で人口が同レベルの町と比較してみました。

◆周辺市及び県内の人口が同程度の町との比較

市町名	定数	人口	議員一人当たり人口 (小数点以下四捨五入)	報酬 (円)
東郷町	16	43,732	2,733	288,000
名古屋市	68	2,329,553	34,258	990,000
豊明市	18	68,328	3,796	406,000
日進市	20	93,067	4,653	430,000
みよし市	20	62,106	3,105	390,000
長久手市	18	61,487	3,416	369,000
東浦町	16	49,521	3,095	270,000
武豊町	16	43,287	2,705	275,000
幸田町	16	42,105	2,632	303,000

人口：2024年6月調査市町村別人口（愛知県ホームページから）

議会活性化特別委員会 議会向上小委員会

「議員定数・報酬・なり手不足」の問題を討議し、適正な議員定数と報酬の検討、若者や女性が立候補しやすい環境の整備等を検討しています。ぜひご意見お寄せください。

【今までに出ている主な意見】

- 東郷町は、過去に無投票、定数割れになったことはなく、人手不足の状態ではない
- 高齢の男性の比率が高く、若い人の立候補のためには報酬増が必要
- 若者や女性が立候補しやすい環境を整える方が必要

議員は『なり手不足』なの？

◆全国的な傾向（「町村議会議員のなり手不足に潜む3つの危機」全国町村議会議長会から）

① 無投票、定数割れの増加傾向が強まっている

【東郷町】今までに無投票、定数割れになったことはない

② 立候補者数が「定数＋1」であった町村が多く、無投票・定数割れが今後更に増加するおそれ

③ 議員の高齢化、在籍年数の長い議員の増加が続いている（議員

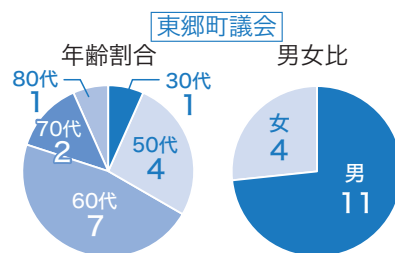
平均年齢：64.4歳、20年（5期）以上在席議員の割合16.2%）

【東郷町】平均年齢：61.7歳、20年（5期）以上在席議員の割合31.3%

④ 新人議員が減少している

【東郷町】前回：3名、前々回：5名の新人議員が当選している

※年齢は令和6年8月1日現在



表紙の写真

最近では「無医村」という言葉を聞かなくなりましたが、私たちの町もその昔、無医地区解消の策として公設の診療所が開設されました。今回の表紙は、45年ほど前の東郷診療所の姿を紹介しました。

東郷の統計によれば、2021年現在の町内の医療施設は32。もはや無医地区とはほど遠い感もありますが、診療所も延べ13,494人（2021年）の外来患者さんが訪れ、今もなお町の医療を支えています。



現在の診療所の写真

「ご当地意見交換会」のお知らせ

今年も、11月から町内各地で「ご当地意見交換会」開催を予定しています。
会場・時間など決まりましたらあらためてご案内いたします。
ぜひ、お越しください。

ネットで議会

スマホなどのQRコードリーダーなどで読み取ってご覧ください。



議会ウェブページ



録画映像配信

令和2年12月定例会より、
本会議最終日の模様も動画配信されています。



「ハイギかいです」
音訳版もあります。
ご利用ください。

本文中にもいくつかあるQRコードを使って、議場での討論の要約なども見ていただくこともできますので、是非一度ご覧になってください。
QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

令和6年第3回定例会日程

- 8月26日（月） 本会議（開会）
- 9月 2日（月） 本会議（一般質問）
- 3日（火） 本会議（一般質問）
- 4日（水） 本会議（一般質問・議案質疑）
- 10日（火） 決算特別委員会
- 11日（水） 決算特別委員会
- 13日（金） 総務経済委員会
- 17日（火） 文教民生委員会
- 18日（水） 予算委員会
- 26日（木） 本会議（最終日）

- 9月 5日（木） 本会議予備日
- 18日（水） 委員会予備日

※この日程は、本誌発行時点での予定であり、開催までに変更する場合があります。
より最新の情報は、議会ウェブページもご参照ください。

本会議は10時開始、委員会は9時開始です。ぜひ、傍聴にお越しください。本会議場の傍聴席は固定席32、車いす席4です。

また本会議の傍聴を希望される方で手話通訳の利用を希望される方は会議開催日の15日前までに事務局へお問合せください。

広報広聴委員会

委員長	門原 武志
副委員長	熊田 彰夫
	石原 えりか
	加藤 のぶひさ
	高木 佳子
	中野 まさひろ
	加藤 宏明
	水川 淳

編集後記

年度も替わり、7月26日に第2回定例会が終わりました。

本来なら6月議会ですが、5月には前町長が辞職し、6月には町長選挙が行われ6月9日に投票日。議会の開催も約1か月遅れの7月1日からの開催となりました。

議会も終わりましたが、広報広聴委員会としては「ハイギかいです」の編

集など大変慌ただしい状態となりました。9月1日には町民の皆様のお手元にお届け出来る様頑張りました。時間が短い分、紙面には細心の注意を払っておりますが、お気付きの点などございましたらご一報いただければ幸いです。

（副委員長 熊田彰夫）